



知る、考える、進めるために。

除染情報プラザ

福島県



福島再生

REPORT

2012年10月18日

19

毎週、福島を除染活動状況をお伝えします。

本宮市

子ども達が集まる公園で、
より安心してあそべるように
効果的な除染を実施。



水と自由に親しめる親水公園として平成5年に完成したみずいろ公園。さまざまな遊具を備えた「わらしこ広場」や原っぱなどもあり、夏には元気に水遊びする子ども達であふれます。



みずいろ公園内のわらしこ広場で遊んでいた親子。「安心して外で遊ばせられるようになったと思います」



「避難している方も早く戻ってこられるようにしたい」と本宮市放射能除染モニタリングセンターの安田章所長。

本宮市は教育施設や公園などの除染を優先して進めています。

市民に親しまれ、子ども達が大勢集まる「みずいろ公園」で、線量を下げるため日本原子力研究開発機構により効果的な「超高压水表面処理工法」という方法で試験的に除染を行いました。

実施した場所は石造りの通路部分。通常の高圧洗浄機と比べて10倍以上の超高压水で洗浄するという方法で、段階的に圧力を変えて放射線の数値がどの程度下がるか検証。その結果、除去率は97%から98%と高い除染効果が確認されました。

「みずいろ公園の他の場所についても引き続き除染を行い、今年度中にすべて終える予定です。また、9月から住宅の除染が始まっており、次いで道路と水路の除染に取り組みます。除染を進めていくことで、昨年3月11日以前の生活に戻していきたいです」と同市除染担当部署の安田章所長。

このほか、民間施設や農地などの除染も平成27年度までに終了する予定です。